

子供一人一人の可能性を引き出す 学びのデザイン（仮）

研究のねらい

過去2年間で研究した「学びに向かう力」を涵養するための四つの視点を生かしつつ、学習指導要領が目指す学びを実現するために、鹿児島県の子供たちを取り巻く実態を踏まえ、「令和の日本型学校教育」における学習指導の充実に焦点化し、「学びのデザイン」に関する研究を進めていく。

研究内容

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する「学びのデザイン

- 二つの学びについてその在り方を検討し、各教科等で実践し整理することで、「子供一人一人の可能性を引き出す学びのデザイン」について提示する。